

施工チェックシート①安全対策要否判定 1/2

冷媒R32ビル用マルチエアコン 室外ユニット版

- 本チェックシートは取扱説明書とともにお客様に保管いただくように依頼してください。
- 室内ユニット、安全対策の要否判定および記録に関しては、室内ユニットに付属の施工チェックシートをご使用ください。
- 本チェックシートは系統毎の判定となります。

物件名	設置場所	設置日
		年 月 日
施工者		管理者（使用者）
会社： 担当：	会社： 担当：	

機器情報			
室外 ユニット	品番		
	製造番号		
①総冷媒量		kg	冷媒名
			R32

室外ユニット設置場所の確認				
判定条件		チェック欄		判定結果
(1)	室外ユニットを半地下設置していますか	はい		(5) へ
		いいえ		(2) へ
(2)	室外ユニットを狭小地設置していますか	はい		(6) へ
		いいえ		(3) へ
(3)	室外ユニットを機械室設置していますか	はい		(7) へ
		いいえ		(4) へ
(4)	【安全対策要否の判定】 (1) ～ (3) のいずれにも該当しない			安全対策不要、確認完了。(8) へ

半地下設置条件の確認				
判定条件		チェック欄		判定結果
(5)	半地下内の冷媒漏えい時の最大濃度は LFL/2 以下ですか 下記の計算式で最大濃度を計算してください	はい		設置可能、確認完了。(8)へ ＊設置については「事前計画 据付計画」を参照ください。
		いいえ		設置不可 システムを再検討してください。

$$\text{冷媒漏えい時の最大濃度} = \frac{\text{総冷媒量}}{\text{半地下面積} \times h_e} \leq \frac{1}{2} \times \text{LFL} \text{ (kg/m}^3\text{)}$$

h_e : 上吹室外ユニット ⇒ 製品高さ 1.660×0.8 (m) 風向チャンバー取付時 ⇒ 製品高さ 2.393 (m)

半地下面積	h_e	冷媒漏えい時の最大濃度	LFL: 燃焼下限界
m^2	m	kg/m^3	0.307 kg/m^3

狭小地設置条件の確認				
判定条件		チェック欄		判定結果
(6)	室外ユニット設置場所に 0.6m 以上の通路が最低 1 か所確保されていますか	はい		設置可能、確認完了。(8) へ *設置については「事前計画 据付計画」を参照ください。
		いいえ		設置不可 システムを再検討してください。

施工チェックシート①安全対策要否判定 2/2

機械室設置条件の確認				
判定条件		チェック欄		判定結果
(7)	記式に示す換気回数以上の換気能力を満足する常時稼働の機械換気装置を 2 基設置していますか	はい		設置可能、確認完了。(8) へ ＊設置については「事前計画 据付計画」を参照ください。
		いいえ		設置不可 システムを再検討してください。
$n \geq \frac{380}{V}$ n：換気回数（回/h） V：機械室の相当容積（機械室の床面積：Aに給気開口から床面までの高さ：hを乗じた値）（m³）				
A：機械室の床面積		h：給気開口から床面までの高さ		V：機械室の相当容積
m ²		m		m ³ 回 /h

(8)	地下最下層 安全対策 要否判定結果	(8) -1	地下フロアがありますか	はい		(8) -2 へ
				いいえ		特別な対応不要。(9) ①へ
		(8) -2	地下最下層フロアの冷媒漏えい時の最大濃度は LFL 以下ですか	はい		特別な対応不要。(9) ①へ
				いいえ		安全対策が必要です。(8) -3 へ
		$\text{冷媒漏えい時の最大濃度} = \frac{\text{建物に設置された空調システム内の総冷媒量最大の空調システムの総冷媒量}}{\text{地下最下層フロア全体の容積}} \leq \text{LFL (kg/m}^3\text{)}$				
		地下最下層フロア全体の容積		空調システム内の総冷媒量最大の空調システムの総冷媒量		LFL: 燃焼下限界
		m ³		kg		0.307 kg/m ³
		(8) -3	現地調達の冷媒の検知器、警報器および機械換気装置が設置されていますか	はい		地下最下層フロアの確認完了 (9) ①へ
				いいえ		システムの再検討、または検知警報器および換気装置の設置が必要です。(9) ②へ

(9)	室内ユニット側 安全対策 要否判定結果	①不要	チェック欄	安全対策不要です。(11) へ進み、インターロック解除判定:可能にチェックを入れてください。 ＊室内ユニット側安全対策要否判定の詳細は室内ユニット側施工チェックシートを参照ください。
		②必要	チェック欄	安全対策が必要です。必要な安全装置の設置確認を行い(10) へチェックを入れてください。 ＊室内ユニット側安全対策設置確認の詳細は室内ユニット側施工チェックシートを参照ください。

(10)	安全対策 設置確認	OK	チェック欄	安全装置の設置確認完了です。 (11) へ進み、インターロック解除判定：可能にチェックをいれてください。

(11)	インターロック 解除判定	可能	チェック欄	インターロック解除判定：可能です。 システム内のすべての室内ユニットおよび室外ユニットでインターロック「解除判定:可能」となりましたら、すべての室外ユニットからインターロック解除を実施してください。